

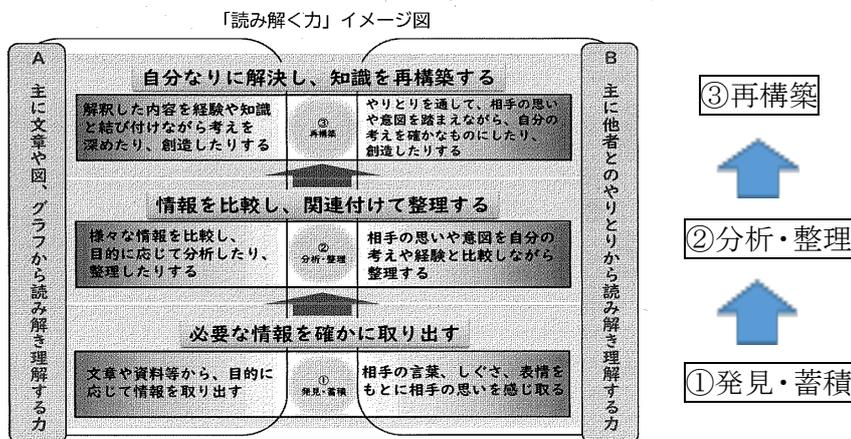
のびのび学習だより

☆表現する力の育成～読み解く力とかかわって～

子どもたちの「学ぶ力」・「生きる力」を育む取組として2019年度から滋賀県では、『読み解く力』育成プロジェクト」がスタートしています。

「読み解く力」は、2つの側面（【A主に文章や図、グラフから読み解き理解する力】【B主に他者とのやり取りから読み解き理解する力】）と3つのプロセス（①発見蓄積②分析・整理③再構築）からなるイメージ図に整理されています。

本校でもこの『読み解く力』の視点を踏まえた授業づくりに取り組み、学習にはもちろん、社会で様々な人と関わっていく中でも大切な力「表現する力」の育成をめざします。「めじとまふカード」の活用とも連動して続けていきます。



【滋賀県教育総合センターホームページより】



4年 国語科「白いぼうし」

『表現する力』の育成にむけて【B主に他者とのやり取りから読み解き理解する力】と関連して、どの学年も、様々な教科で、友達との伝え合いや話し合いをしています。（朝のペアトーキング・算数科の解き方考え方・国語科の要約文・感想交流・話し合いなど）

6年 総合的な学習の時間

年間計画や各教科の教科書を見て、教科を超えた学習の関連をグループで見つけました。それに関連して、SDGsのワークショップをゲストティーチャーの風先生にいただきました。その後、自分たちの学習課題を見つけることにつながっていきます。



6年SDGsワークショップ



3年 算数科 わり算

め（めあて）
じ（自分の考えなど）
と（友達の考えなど）
ま（まとめ）
ふ（ふりかえり）

これまでから、多賀小学校で取り組んできた『めじとまふカード』は、『読み解く力』のイメージ図とも重なるところが多くあります。

1年 生活科

裏山探検して、花や虫を観察しました。休み時間も駆け回ります！



◎タブレットにチャレンジ！パスワードの入力やカメラ機能について学習しました。



2年 書写

水書シートと水書ペンを使い、面の終わり方や筆順、線の重なりを確認しながら学習をしています。



良い姿勢で丁寧に練習しています。

算数科

『長さをしらべよう』の学習で竹ものさしを使って長さをはかっています。



道具は、使いこなせるようになるまで練習が大切です。

3年 社会科

タブレットで地図帳のQRコードを読み取り、クイズに挑戦しました。



書写

毛筆の学習が3年生から始まります。大きな筆で墨汁を使って半紙に書く練習をしています。



「折れ」に気をつけて書いています。

4年 音楽科

爽やかな朝、青空のもとリコーダー練習をしました。練習曲「ハナミズキ」のきれいな音色が響いていました。



算数科

「角の大きさを調べよう」の学習で「分度器」を使い、角の大きさをはかったり、角を作ったりしています。180度より大きい角について学習していました。

分度器のあて方が大切です。



5年 総合的な学習の時間

お米についてタブレットを使い調べ学習を進めています。



総合的な学習の時間や社会科などの調べ学習では、タブレットや書籍などの資料から、必要な情報を取り出し【①発見・蓄積】集めた情報を比較分析整理し【②分析整理】自分の考えをまとめていく【③再構築】読み解く力という3つのプロセスを繰り返しながら学びを深めていきます。

体力テストを実施しました

今年度は、密を避けるため、全校一斉ではなく、上学年と下学年を組み合わせるなど学年や学級ごとに測定を行いました。



反復横とび



上体おこし

5・6年生が、1・2年生の記録を数えました。この時間は、5年い組が2年い組の記録をとってくれていました。